

# いがあえ工友

本年もよろしくお願ひいたします

ニックネーム:

本誌へのメッセージ:

~~~~~

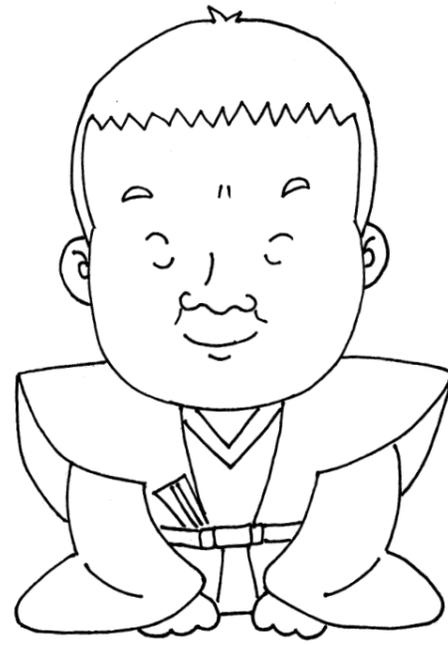
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

きりとり



三重厚生連 鈴鹿厚生病院

第52号

2018.1月

発行/三重県厚生連鈴鹿厚生病院  
編集/TCK名古屋  
所在地/三重県鈴鹿市岸岡町589-2  
TEL/059-382-1401  
ホームページ/http://www.miekosei.or.jp/skh/

# ともに生きる... Live with すすずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌

平成 30年

年頭のごあいさつ



## 建物内禁煙化

昨年の出来事のひとつに、10月1日より病院建物内の禁煙化があります。これまで当院は喫煙ルーム設置による分煙でしたが、2016年8月に厚生労働省が「たばこ白書」をまとめ、受動喫煙防止への対策が強く求められるようになったのは、みなさんご承知かと思ひます。

病棟内での喫煙規制については患者さんに説明させていただいておりますが、嗜好品でもあり、難しいお願ひをされていると感じています。しかし、建物内の禁煙化は、タバコを吸いたい方と受動喫煙を避けたい方、双方の気持ちのバランスを考えた判断でした。肺がんや心筋梗塞などとの関連だけでなく、ニコチンには一部のお薬の効果をも弱める作用があることも知られてい

医療機関としてタバコとどう向き合うか

は以前からの課題でした。今後の法制化により、いっそうの対応が必要となるかもしれません。これまでの過程を振り返り、さらなる環境整備への良い経験にしたいと思ひます。

## 今年も取り組みます

昨年5月には感染管理認定看護師が当院へ異動しました。精神科医療では治療上やむを得ない理由から環境的な制約が一部にあるため、感染症への対応や管理にはより高い専門性が求められます。こうした専門的な知識と経験、技術を持つスタッフの積極的な登用が当院の医療の質向上に役立つと期待しています。

地域のみなさんとはこれまでも病院祭や夏フェスタなどを通じて交流させていただいています。昨年は春と冬の2回、地域の



三重県厚生連  
鈴鹿厚生病院  
院長 中瀬 真治

し、中学生や大学生ボランティアと一緒に汗を流しました。地元から声を掛けてくださったことは、ありがたいと感じています。

わたしたちの本業は、もちろん医療です。しかし、理念である「ささえあい、ともに生きる」の実践には、地域の方との相互の信頼関係が不可欠です。こうした機会は、畑を耕す「土作り」にたとえられる大切なことだと思ひます。

本年もみなさんからのご期待に添えますよう、昨年の歩みと同様に地域とのつながりを心がけ、いっそうの医療の質向上に励みます。目立つ変化はほとんどないかとは思ひますが、地道に取り組んで参ります。どうぞ支援のほどをよろしくお願ひ申し上げます。

取材撮影：TCKnagoya

## ほっとニュース

### 病院祭のご報告

平成29年10月14日に第28回鈴鹿厚生病院 病院祭を開催しました。雨天の中での開催でしたが、毎年恒例の屋台やバザー、よさこい、吹奏楽部の演奏の他に就労継続支援事業所などのお店も出店して頂き多くの患者さん、地域の方々楽しんでいただきました。

来年も今年以上に楽しんで頂ける病院祭を開催できるよう、これからアイデアを考えて行こうと思ひます。



## ●外来診療担当医表

|    |    | 月   | 火   | 水   | 木   | 金   |
|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 午前 | 初診 | 交代制 | 交代制 | 交代制 | 交代制 | 交代制 |
|    | 再診 | 高山  | 中澤  | 林   | 西浦  | 鈴木  |
| 午後 | 再診 | 中瀬  | 野村  | 金原  | 中瀬  | 大井  |
|    |    | 河合  | 西浦  | 宇佐見 | 高山  | 大井  |
|    |    |     | 野村  |     | 山村  |     |
|    |    |     | 金原  |     |     |     |

担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

## 理念 ささえあい、ともに生きる

### 基本方針

- 患者さまや地域の皆さまに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
  - 患者さまの人権を尊重し、きめ細かく配慮します。
  - 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルスに積極的に取り組みます。
  - 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みま

## 編集後記

今号は「年頭のごあいさつ」などをお伝えしました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すすずか」の名のとおり、皆さんと一緒に創っていきたくてお願ひしています。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401(代表) FAX・059-382-1402  
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp

## 心の健康セミナー 誌面版

心の健康セミナー誌面版は「こころ」に関するテーマに沿って毎月連載していくコーナーです。今号は新しいスタッフを紹介します。

### テーマ 家族教室

当院の家族教室は当院に通院中または入院中の統合失調症の患者さまのご家族を対象に、月1回開催しています。患者さまにとって身近な存在であるご家族の方に、病気や障害についての正しい知識や情報をお伝えし、家族全体で協力して患者さまの回復に取り組むことができるようになることや、より良い生活を送っていくことができることを目的としています。

当院の家族教室はソーシャルワーカーをはじめ、医師、作業療法士、薬剤師、看護師に加え、昨年度から臨床心理士も参加し、チームにより運営を行っています。

原則として毎月第2土曜日の当院リハビリセンターにて、午前10時から基礎コース、午後1時から応用コースを開催しています。

午前の基礎コースは、前半にビデオやテキストを使用した情報提供を行い、後半にご家族とスタッフが自由に話し合う形式のグループワークを行っています。グループワークでは家族同士の話し合いを通じて、悩みや工夫を分かち合っていくことを目標としています。

午後の応用コースは、基礎コースに継続して参加していただいているご家族にスタッフから声をかけさせていただき開催をしてい

ます。私は現在、応用コースのスタッフとして参加をしています。応用コースでは、序盤にご家族の現在の相談事を挙げてもらい、それについてスタッフ、参加の家族にて話し合いを行い、相談事に対するアイデアを参加者全員で考えていく、という国府台病院方式を取り入れています。私自身、この応用コースに参加して3年近くになりますが、アイデアを出し合う際に自分以外の方が出されるアイデアを聞くと、自分ではなかなか思いつかないであろう内容を聞くことができることに毎度、感心させられます。自分と視点の異なるアイデアを聞けるという点で、この参加者全員でアイデアを出し合う方式は非常に有意義であると感じています。

長くなりましたが、午前中の基礎コースについては年度の途中からでも参加出来る形式にて毎月開催していますので、ぜひお気軽に参加していただけたらと思っています。またご家族みなさまからのご意見にて、我々スタッフも更なる内容の向上を行えるように心掛けていきたいと考えています。

もしご興味のある方がみえましたら、外来、各病棟にあります案内のポスター、パンフレットをご参照いただくか、もしくは主治医、看護師などのスタッフにお気軽にお尋ね下さい。みなさまのご参加をお待ちしています。

医師 鈴木 拓真

## ♡ 牡蠣と鮭のおろしポン酢かけ ♡

牡蠣の旬は12～4月です。「海のミルク」と呼ばれるほど、豊富な栄養をもち、ミネラル、ビタミンを多く含む食品です。大根は、寒い時期のほうが、甘みが増しみずみずしくなることから、冬に美味しくなる食品です。消化を助け、胃腸を整える成分を含むので、食べ過ぎや胃もたれには大根おろしが「やさしい食べ物」として好まれます。牡蠣に含まれる、鉄、銅、ビタミンB12は貧血を予防する効果があり、鉄はビタミンCと合わせると吸収が良くなるので、かんきつ類と合わせると効果的です。大根もビタミンCが豊富な食品ですので、旬の食材を使って、貧血予防にも召し上がってください。



### 材料 (2人分)

|            |        |
|------------|--------|
| 牡蠣         | 6個     |
| 鮭          | 1切れ    |
| 塩こしょう      | 適量     |
| 片栗粉        | 適量     |
| 油          | 適量     |
| 大根         | 5cm程   |
| ポン酢        | 小さじ4杯  |
| ねぎ         | 適量     |
| 柚子の皮(風味づけ) | 適量     |
| レモン        | くし形2切れ |

(柚子、レモンはなくても可)

### DATA (1人前)

- エネルギー / 199kcal
- 塩分 / 1.4g

### 作り方

- 1 大根は皮をむき、大根おろしにする。
- 2 牡蠣は少量の大根おろしを使って洗い、大根おろしを水で流し、水気を切る。
- 3 鮭は1口大に切り、塩こしょうで下味をつける。
- 4 ねぎは小口切りにする。
- 5 鮭と牡蠣に片栗粉をまぶし、余分な粉をかるくはたいて全体に粉をまぶす。
- 6 フライパンにサラダ油を強火で熱し、鮭と牡蠣を焼く。鮭、牡蠣ともに両面をカリッと焼きつけ、かるく焼き色がついたら、ペーパータオルの上にとって油をかるくきるようにして取り出す。
- 7 器に鮭と牡蠣を盛り、大根おろしを添え、ポン酢しょうゆをかける。
- 8 小口切りのねぎを散らし、柚子の皮の千切り、レモンを添える。

## 院内散策 憩いの POINT



先日、当院イベントの一つ「秋の花フェス&演芸会」が催されました。午前中は「花フェス」として近隣の園児たちとともに花植えを行い、中庭がとても華やかになりました。

午後からは「演芸会」として各病棟・デイケアがそれぞれの特色を活かし、患者さまと職員が一致団結し取り組む発表会。職員によるバンド演奏もあり、盛り沢山な一日となりました。



## 協力施設のご紹介

## 株式会社 三厚連ウイズ

株式会社三厚連ウイズは、JA 三重厚生連の子会社として平成 25 年 2 月に設立され、障害者雇用促進法に基づき特例子会社として認定をうけ、同年 4 月より業務を開始いたしました。

個性を尊重し障がい者と共に働けるよう次の経営方針を掲げております。

- 1) 特例子会社として、受託事業の適正な運営と業務遂行に対する信頼性の確保に努めます。
- 2) 社員の作業習熟度の向上と就労の定着を図るため、職場支援員を配置します。
- 3) 改正障害者雇用促進法による障害者差別の禁止・合理的配慮の提供義務に基づき、社員の就業に配慮した事業運営を行います。
- 4) 地域の関係機関と連携し、社員の社会参加や地域での啓蒙等に努めます。

JA 三重厚生連 鈴鹿中央総合病院の敷地内に本社をおき、現在、社員数 総勢 31 名、そのうち知的障がい者 17 名、精神障がい者 4 名、職場支援員 8 名他で、病棟・病室等の美化・清掃事業等を行っています。社員の平均年齢も 23.5 歳と若々しい会社です。鈴鹿中央総合病院で業務を開始後、平成 26 年 4 月に松阪中央総合病院、平成 27 年 4 月には、菰野厚生病院、鈴鹿厚生病院の業務を開始し、現在事業所は 4 か所となっています。

主な業務内容は、退院患者のベッドメイキング、包布作業、病室・廊下等の清掃、手術室、中材室の床清掃、点滴台等の器具清掃を行っています。社員の丁寧で誠実な仕事ぶりが認められ、それが障がい者のやりがいにつながっていると考えます。

これからも、障がい者雇用においては、企業としての社会的責任、地域貢献に努めていきます。(特例子会社として障がい者の雇用・職場の提供、職場体験・実習の受入れ、また、三重県教育委員会と連携し、「看護・介助業務補助技能講習会」として医療福祉分野の講習・検定も行っています。)

今後も引き続き、社員と共に、安定した雇用と発展に向けて取り組み、障がいのある方たちが、住み慣れた地域で、共に働くことができる地域社会づくりに企業として努力してまいります。

## information

### 株式会社三厚連ウイズ

〒513-0818  
三重県鈴鹿市安塚町山之花1275番地184  
TEL 059-382-2000



## 作業療法 作品紹介

作品：刺し子のクッション

### 作者のコメント

ブルーの糸で作りました。長い時間がかかりました。



## スマイリー バトンリレー

### 看護部

平成29年4月より、看護部長 福田、副看護部長 山本・永戸の3名で看護部組織をまとめることになりました。

私たち看護部は、患者さまに安全で安心な看護ケアを提供するために、看護職員の教育的支援を中心に行っています。看護部の理念である『病院の理念に基づき豊かな人間性で、信頼される看護を提供します。』をもとに、質の高い看護ケアを実践していきたいと思っています。